

現在着目されている技術革新として、AIとDXがあります。DXは、ITとデータをより高度に活用し、提供価値を「モノ」から「コト」へ転換したり、人の考え方や行動そのものを「課題解決型」から「価値創造型」へと変革させることが期待されています。

そこで、DX実践ワークショップを企画しました。

**受講無料**

日時 第3回 令和8年7月1日（水）14：00～17：15 【対面参加の定員20人】

対象 富山県在住の方（行政・民間企業、一般市民、学生 等）

場所 富山大学五福キャンパス総合情報基盤センター2階 端末室  
対面とオンライン（Zoom）のハイブリッド開催  
（当日都合で欠席となった方には見逃し配信を行う予定です）

内容 地域課題解決・事業創造コース  
～生成AIを"使いこなす力"を学ぶワークショップ～  
富山県の地域課題をベースに事業アイデアを参加者全員で考えます。  
ぜひ、対面orオンラインリアルタイム参加をお勧めします。  
ワークショップ内ではGoogle「Gemini×NotebookLM」を使用します。受講者ご自身でアカウントをご準備ください。対面受講では大学端末室PCのご利用が可能です。  
オンラインでの参加者は、各々企業等で使用されているAIサービスでの受講も可能です。

【第3回】 ※詳細は次頁参照

日時	演題	講師
<前半> 14：00～15：30	生成AI時代に求められる「事業創造」と「経営戦略」～AIを「作業員」ではなく「参謀」として活用し、地域のポテンシャルを引き出す思考法～	さくらホームグループ HAL.Solution株式会社
<後半> 15：45～17：15	富山データ×AIで描く「地域課題解決」実践ワーク～実際の地域データをAIに読み込ませ、具体的な解決策や新規事業の企画案をその場で創出・提案するアイデアソン形式～	取締役 上妻 堯甫

[DX実践ワークショップの申込み]

富山大学総務部情報推進課DS・DX推進事務室

インターネットによる申込みフォームからお申し込みください

申込：令和8年6月26日（金）17時〆切

<https://forms.office.com/r/5MHBeCFebj>



セミナー参加者の皆様には、アンケートをお願いします。このアンケート結果を参考にして、今後の学修セミナーなどを企画いたします。

<https://forms.office.com/r/fkSfJaU9rQ>



# 地域課題解決・事業創造コース

～ 生成AIを "使いこなす力" を学ぶワークショップ ～

ワークショップのメインテーマ

## 生成AI × 富山の地域課題解決

『人口減少・人手不足の時代に、地域の仕事とサービスを再設計する3時間』

### ■ 概要

人口減少や人手不足により、これまで人の経験や努力で支えてきた地域の仕事やサービスを、同じ方法のまま維持することが難しくなっています。本ワークショップでは、富山地域を対象に、今後担い手不足によって維持が難しくなる仕事やサービスを取り上げます。

参加者はグループに分かれ、生成AIを使いながら、課題の分解、解決策の比較、企画化、プロトタイプ作成までを3時間で体験します。

企業、自治体、大学、地域団体など、それぞれの立場から持ち寄れる知識や経験を使い、少ない担い手でも暮らし・産業・地域サービスを維持できる仕組みを考えます。

### ■ 使用するAIについて

ワークショップ内ではGoogleのAIサービスを使用しますが参加者が主に利用しているAIサービスによる受講も可能です。詳細はお問い合わせください。

### ■ 対面受講のメリット

大学端末室でPCの利用が可能です。

講師に具体的、詳細な質問ができ、アドバイス等受けられます。

ワーク中のPC操作について、現地スタッフがサポートします。

対面での受講をおすすめします。

[富山大学データサイエンス推進事業]

詳細はこちらのページをご覧ください  
<https://dstoyama.adm.u-toyama.ac.jp>

[お問い合わせ]

富山大学DS・DX推進事務室  
TEL:076-411-4712,4713  
E-mail:dsjm@adm.u-toyama.ac.jp